

令和5年度 経営者、管理職、総務・人事担当者向け研修

定員15名程度

中小企業のための人事評価基礎研修

企業の評価の推進役として必要な知識についてひととおりお話しします。評価は複雑なものでも、中小企業に無縁なものでも、えこひいきが不可避なものでもありません。想定するご参加者は中小企業の経営者で、評価について初めて学ばれる方ですが、大企業の方やベテラン人事担当者の方が聞かれても十分活用できる内容です。冊子でのテキストのほか、ご希望される方には実務で使える電子ファイルのテキストや目標管理シートをご提供します。

(対象者)経営者、管理者(評価者)、総務・人事担当者等各種人事制度などの仕事に携わる方 等

日時 : 令和5年9月12日(火) 時間 : 10:00~16:00 (9:30から受付) 会場 : カルタスホール会議室 (北浦和ターミナルビル 3F) *北浦和駅徒歩2分 さいたま市浦和区北浦和1-7-1	受講費	協会会員	一般
		9,000円	13,000円

< 内容 >

I. 人事評価の基礎知識

- これがなければ評価ではない。評価の鉄則
- なぜ評価をしなければならないのか
- 不公正な評価はどうして会社を蝕むのか
- こんな人に評価を任せてはいけない 他

II. 評価の実務

- どちらが正しい? 絶対評価と相対評価
- 能力・努力・成果。何を評価すべきか
- 人物・人柄の評価は可能?
- どちらが重要? 成果とプロセス
- 訓練もしないで評価せよというのは無理

III. 目標の達成度で評価する

- そもそも目標とは?
- 夢と目標と戦略
- 売上と利益だけでは足りない。企業が目標を立てるべき四つの領域 他

IV. 評価結果の使い方

- 賃金・賞与・昇進に反映させる方法

<講師紹介>

リザルト株式会社

代表取締役、MBA 神田 靖美 氏



人事評価のコンサルタント。中小企業を中心に人事評価制度の企画と運用サポートに従事。著書に『スリーステップ式だから、成果主義賃金を正しく導入する本』(あさ出版)、『会社の法務・総務・人事のしごと事典』(共著、日本実業出版社)、『社長・役員報酬・賞与・退職金』(同)など。

過去、毎日新聞『経済プレミア』、弥生株式会社『弥報Online』などに連載記事を執筆。現在埼玉県職業能力開発協会『研修会報』、アイティメディア株式会社『ITメディアビジネスオンライン』、日本実業出版社『プロフェッショナル・アイ』に連載記事を執筆中。その他新聞・雑誌等に出稿多数。

MBA(早稲田大学大学院商学研究科MBAコース修了)
日本賃金学会会員

----- 切らずにそのままFAXしてください -----

中小企業のための人事評価基礎研修 受講申込書 FAX 048-827-0071

会社・団体名		業種	
所在地	〒 _____	会員・一般	<input type="checkbox"/> 当協会会員 <input type="checkbox"/> 一般
ご担当者名		TEL	
所属(部・課)		FAX	
(フリガナ) 氏名		所属部署・役職	
()		性別	年齢
()		男・女	歳
()		男・女	歳
その他 *必ずご確認ください	◆コロナウイルス感染症の状況により、急遽中止とさせていただきます場合がございますので、受講票及び請求書につきましては、開催日のおおよそ1週間前に送付させていただきます。 ◆受講費は受講後にお振込みくださいますようお願い申し上げます。なお、送金手数料は貴社にてご負担ください。		申込はこちらでも

【個人情報の取り扱いについて】ご記入いただきました個人情報については、受講票・請求書の送付及び講師への参照以外の目的には使用いたしません

【お問合せ・お申込み先】

埼玉県職業能力開発協会 総務課研修担当
〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5埼玉県浦和合同庁舎内
TEL: 048-829-2803 FAX: 048-827-0071

* 申込後、1週間以内に受理確認のご連絡をします。
連絡がない場合には当協会までご連絡ください。

協会使用欄	
送付	データ